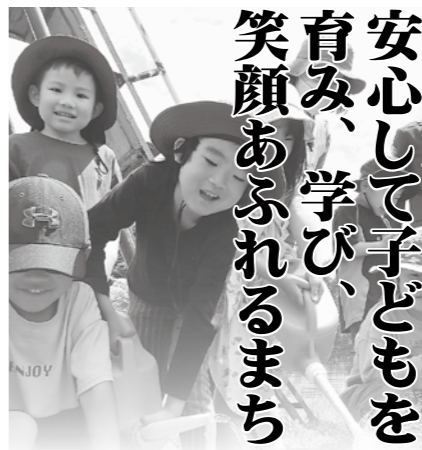


# 令和6年度 市政執行方針

2月29日から開かれた市議会定例会で、前田市長が令和6年度の市政運営を示す「市政執行方針」について、田中教育長が教育行政の基本方針を示す「教育行政執行方針」について説明しました。今回の特集では、それぞれの主な内容を紹介いたします。



安心して子どもを  
育み、学び、  
笑顔あふれるまち

## 子育て支援施策の 充実・強化

幅広い子ども施策を推進するため「(仮称)滝川市こども計画」を策定し、子育て支援施策のさらなる充実・強化に取り組みます。

### 空調設備の整備

猛暑から子どもたちの健康と教育環境を守るため、放課後児童クラブを実施する児童センターなど6館および小・中学校全校に空調設備設置工事を実施します。

### 姉妹都市交流事業の推進

スプリングフィールド市およびロングメドー町との交流事業である「ジュニア大使訪問団派遣事業」、「ロングメドー高校訪問団受入事業」を再開し、相互理解と親善を深め、青少年教育や国際文化教育の交流が永続的に展開されるよう推進します。

### 国学院大学北海道 短期大学部との連携

地域連携推進協議会など関係者で協力し、安定的な学生確保と卒業後の地元定着に向け、短大部\*による就職対策などの取り組みを推進します。また、市と短大部の連携体制の下、観光まちづくり学部学生を招致してのフィールドワーク実施などにより、本市ならびに短大部のさらなる魅力づくりや観光まちづくり学部研究への寄与に向けた検討を進めます。

\* 国学院大学北海道短期大学部



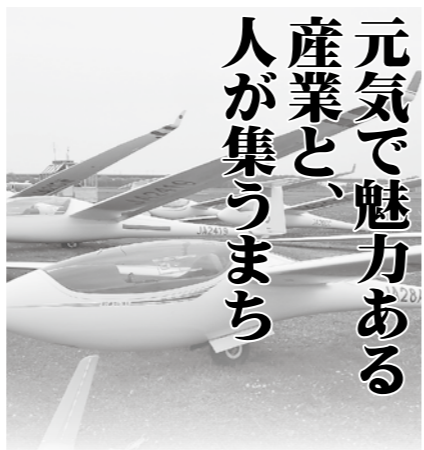
健康で、優しく、  
安全に暮らせるまち

## 防災力向上の推進

市民が災害時に必要な備えと適切な判断・行動を実践できるよう、地域や団体を通じて研修や訓練を重ね、避難所開設などの際に即戦力として期待される「たきかわ防災サポーター」の養成と拡充に取り組みます。加えて、消防や警察、自衛隊など関係機関との円滑な連携、迅速な対応を実現するため、連携組織を立ち上げ、積極的な交流、訓練などに努めます。また、災害時、早期の復旧・復興を実現するため、災害廃棄物の処理方針や処理体制、仮置場などの対応を定めた「災害廃棄物処理計画」を策定します。

### ヒグマ対策体制の強化

ヒグマの出没による被害を防ぐため、新たに「鳥獣被害対策実施隊」を設置し、有技術者を実施隊員に任命することや、狩猟免許や猟銃などの取得費用の助成による人材育成を支援することでヒグマ対策体制の強化を図ります。また、市街地での出没を想定した机上訓練や、ヒグマについての地域セミナーを開催し、関係機関との連携強化および市民の意識啓発に取り組みます。



元気で魅力ある  
産業と、  
人が集うまち

## 観光情報PRの推進

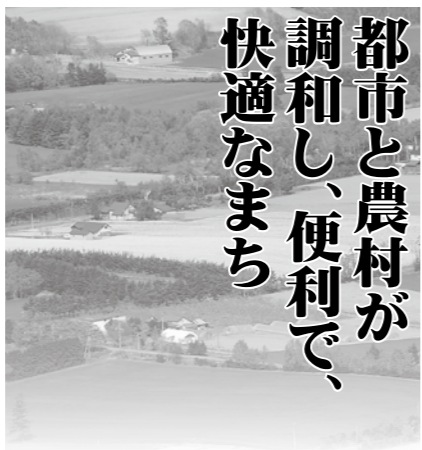
発信力の強化を図るため既存の観光PRの方法を見直し、テレビ局などへの広告掲載を行うことで宣伝力を効果的に高めるとともに、イベントなどを通じた交流人口の増加につなげます。

### スカイスポーツの振興 スカイワーケーションの推進

安全かつ持続的に事業を推進するため、地域おこし協力隊員を募集・採用し、スカイスポーツを担う人材の育成を図ります。また、グライダーを活用した交流・関係人口創出事業について、ワーケーションツアーを引き続き実施し、リピーターの獲得のほか、大学グライダー部の宿泊誘致や新たな事業の誘致などに取り組みます。

### 新規就農者の育成確保

基幹作物である水稲経営の維持を図るため、令和5年度に引き続き新たに1人の隊員を委嘱し、第三者経営継承に向けた研修を実施するとともに、経営継承を目指す地域おこし協力隊員のさらなる確保に向けて取り組みます。



都市と農村が  
調和し、便利で、  
快適なまち

## 都市計画の見直し 都市交通マスタープランの改定

「都市計画マスタープラン」に基づき、人口減少や超高齢社会に対応するため、用途地域などの見直し、都市計画の変更手続きに着手します。また、都市計画道路についても、社会情勢や将来都市構造の変化に対応した整備路線の見直しを行うために「都市交通マスタープラン」の改定に着手します。

### 滝川駅周辺の整備

旧スマイルビル周辺の具体的な整備計画となる「滝川駅周辺地区再生拠点整備基本計画」の策定に向け、再生拠点および(仮称)駅前交流施設において整備する機能や配置、施設規模などを検討するほか、官民連携による事業方式の導入可能性を検討します。

### 空家等対策の推進

著しく保安上危険となるおそれのある特定空家等の代執行による除却などを行い、住民の生活環境の保全に努めます。また、空家等の件数や建物の状態を把握するため、市内全域での実態調査を行い、適正な管理の確保や活用に関する検討を進めます。



効率的な  
行財政運営等

## 自治体DXの推進

行政サービスの向上を目指し、ライフイベントに関わる申請手続きをよりスムーズに行えるようさらなる窓口改革を推進します。また、DX推進のための職員研修を引き続き実施するとともに、市役所における業務プロセスの見直しや内部事務の効率化に向けた検討を行います。

### 市立病院の健全経営

市全体の財政運営の最重要事項と位置付け、「滝川市立病院経営強化プラン」と連動して健全経営の継続に向けた支援業務を引き続き取り組みます。



### ふるさと納税の推進

市内事業者との連携により返礼品の充実を図るとともに、ポータルサイトの活用や首都圏でのPR活動に取り組むことにより寄付額の向上を目指します。






# 令和6年度 教育行政


# 執行方針

### 図書館事業




「第3次滝川市子どもの読書活動推進計画」の始期であることから、重点的な取り組みである読書の習慣化や学ぶ力を育むため、各年代に向けておすすめの本を紹介し動機づけを図るほか、「たきかわっ子ワクワクまなびプログラム」を実施し、子どもたちの探求心や主体性を引き出します。また、ふるさとのすばらしさや大切さを再認識し、まちの歴史を伝承するため、郷土資料や地域人材を活用した郷土学習を推進します。


### 文化芸術活動の振興



滝川市民交流プラザの維持や「空知管内公共ホール使用料等補助金」を継続し、市民の自主的な活動を支援します。また、子どもたちの豊かな心や感性を育むため、プロの音楽演奏等を鑑賞・体験するアウトリーチ事業を実施するほか、「風がみつけた街」たきかわ音楽祭事業再開に向けて実行委員会活動を支援します。




### 青少年の健全育成




情報モラル教育については、市内の子どもたちにおけるスマートフォン所持率の増加と低年齢化が進み、インターネットやSNSを通じたトラブルも多様化、深刻化していることから、これまでの取り組みに加え、乳幼児検診時にも保護者向けリーフレットを配付するほか、学校をはじめとするさまざまな場面で外部講師による学習機会を提供するなど、年齢や環境に合わせた啓発活動を継続的に取り組みます。


### 部活動の地域移行



児童生徒、保護者や教職員の意見等を踏まえながら、将来にわたりスポーツや文化活動を継続できる環境整備を目指し、各学校や校長会、市PTA連合会、学校運営協議会、スポーツ・文化団体等で構成される協議会を設置し、将来的な部活動の在り方について検討を進めます。

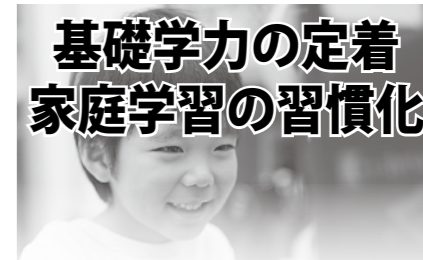


### いじめの防止対策




「ネットいじめ」が全国的に増加していることから、各学校のいじめ対策組織を十分に機能させ、いじめ防止専門委員会などの専門的な知見も取り入れ、未然防止に取り組むほか、いじめ見逃しゼロを徹底し、早期発見・早期対応に努めます。「絆づくり成果交流会」を開催し、「いじめを絶対に許さない学校づくり」の取り組みを支援するほか、「滝川市子どもいじめ防止基本方針」の趣旨を踏まえ、実効性のある取り組みを進めていきます。

### 基礎学力の定着 家庭学習の習慣化



学力の向上を図るため、児童生徒一人ひとりの理解度に応じて問題を出題できる「AI（人工知能）ドリル」を小・中学校全校に導入し、個別最適な学びをより一層充実させ、基礎学力の定着と家庭学習の習慣化に取り組みます。



### 市政執行方針

市公式ホームページ内、ページID検索にて、「14096」と入力



【問合せ】企画課  
Tel 28-8004

ら検討を重ね、にぎわいあふれる魅力的な空間づくりに向け、全力で取り組んで参ります。

市内バス路線の滝川市内線については、現運行事業者による運行が来年度末で終了しますが、令和7年度以降も市民の皆様の生活に極力影響がないよう、運行を継続すべく最大限努めて参ります。

また、新たにスタートアップ企業のLetara株式会社が旧江部乙中学校の校舎などを活用し、人工衛星用推進系エンジンの製造に取り組むこととなりました。未来ある子どもたちにとっても夢のある事業として期待しています。

私は本年の一字を「敏」と掲げました。喫緊の課題に迅速にスピード感を持って行政運営を進めて参ります。

### 教育行政執行方針

市公式ホームページ内、ページID検索にて、「2771」と入力



【問合せ】教育総務課  
Tel 28-8042


市民一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう自らの個性や能力を生かしながら社会活動に参画し、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、多様性を尊重しながら、生涯学習を通じて誰もが生き生きと学び続けることができる環境づくりを進めて参ります。

以上の基本方針の下、滝川市教育大綱の基本理念である「未来を切り拓く自立型人材の育成」と「誰もが学び続けることができる共生社会の実現」を目指すとともに、学校関係者や市民の皆様と連携・協働し、豊かな教育の実現を目指して、教育行政を推進して参ります。

災害に備え、タイムライン防災の導入のほか「たきかわ防災サポーター」の育成に取り組んでいるところですが、大規模災害の発生に備え、特に消防・警察・自衛隊との連携を密にし、平時からの情報共有や訓練などを積極的に展開していくなど、地域の安全・安心を高めていく取り組みを進めて参ります。

長期化するエネルギーや物価の高騰への対策としては、国の低所得者支援および定額減税を補足する給付を迅速かつ着実に実施するとともに、市内飲食店を支援するため「滝川市飲食店応援プレミアムチケット発行事業」を実施しました。皆様の生活支援と、まちの活性化の一助となることを期待しています。


駅周辺の整備については昨年旧スマイルビルのすべての所有権を取得し、新たなホール機能を含めた拠点として整備することを見断しました。引き続きご意見を頂戴しながら



滝川市長  
**前田 康吉**

このような時代に、子どもたちがさまざまな困難を乗り越えよりよく生きていくためには、一人ひとりが自分の可能性を広げ、他者を尊重し互いに協働しながら社会の変化に向き合っていくことが必要であり、学校教育においては、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手として成長することができるよう、その資質・能力を育成して参ります。

また、地域においては、



滝川市教育委員会教育長  
**田中 嘉樹**